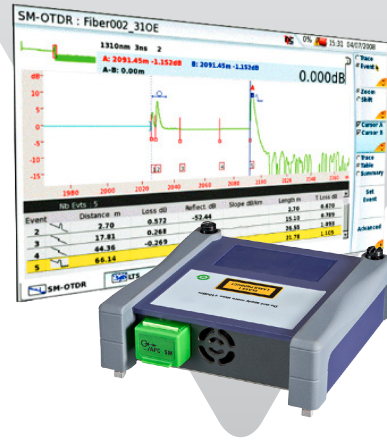


4100 – MP2 OTDR モジュール

MTS-2000/4000/5800プラットフォーム



ViaviソリューションのMP2 OTDRモジュールは、ファイバー敷設業者およびサービスプロバイダーが長距離やメトロ、ワイヤレスバックホールなどの光ネットワークの敷設とターンアップ、メンテナンスに必要な最適なパフォーマンスを提供します。

OTDRモジュールの光パフォーマンスとMTSプラットフォームのテスト機能一式とを組み合わせることで、初めてでも包括的なテストを正しく行うことができます。

標準のテスト機能は以下の通りです。

- 取得パラメータの自動設定
- 自動的なマイクロバンド検出
- 国際標準に従った合否分析付き結果サマリーテーブル
- 総合的なイベント診断
- 双方向OTDR分析
- オンボードレポート生成

利点

- 手頃な価格での長距離およびメトロ高速ファイバーリンク向け高性能OTDR
- スマートリンクマッパー(SLM)アプリは、熟練度を問わず技術者をすぐに光ファイバーエキスパートに
- ライブファイバーに接続するとすぐにトラフィックを検出
- SmartTESTでセットアップの誤りを原因とするテストエラーを排除

主な特徴

- 45dBまでのダイナミックレンジと256,000個の取得ポイント
- 1310/1550/1625nmの2および3波長バージョン
- 内蔵CW光源とOTDRポート経由でのパワーメーター(オプション)
- SLMおよびOptiPulsesインテリジェント光アプリケーションソフトウェア対応



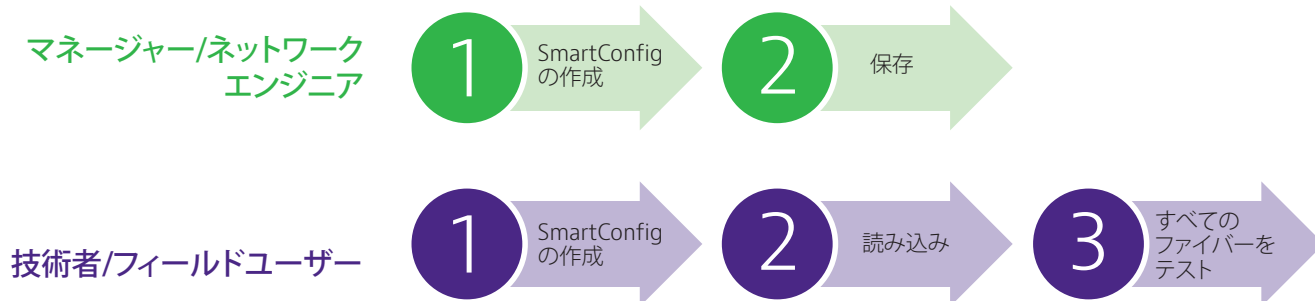
MTS-2000
ファイバーネットワーク
テスト用のハンドヘルド型
モジュール式プラットフォーム
(スロット×1)

MTS-5800
10G/100Gイーサネットおよび
ファイバーネットワークテスト用
のハンドヘルド型テスト装置

MTS-4000
ファイバーと銅線、
マルチサービステスト用の
ハンドヘルド型モジュール式
プラットフォーム(スロット×2)

SmartTEST

SmartTEST OTDRアプリケーションは、複雑なOTDRセットアップ時のあらゆる誤りを排除します。技術者は、必要なテストパラメータのすべてを含む定義済みSmartConfig(TM)を読み込めばよいだけです。SmartConfigは一般的な設定を使用することも、Viaviが設定したものを使用することもできます。また、お客様が独自に設定することも、マネージャーあるいはネットワークエンジニアが設定することもできます。



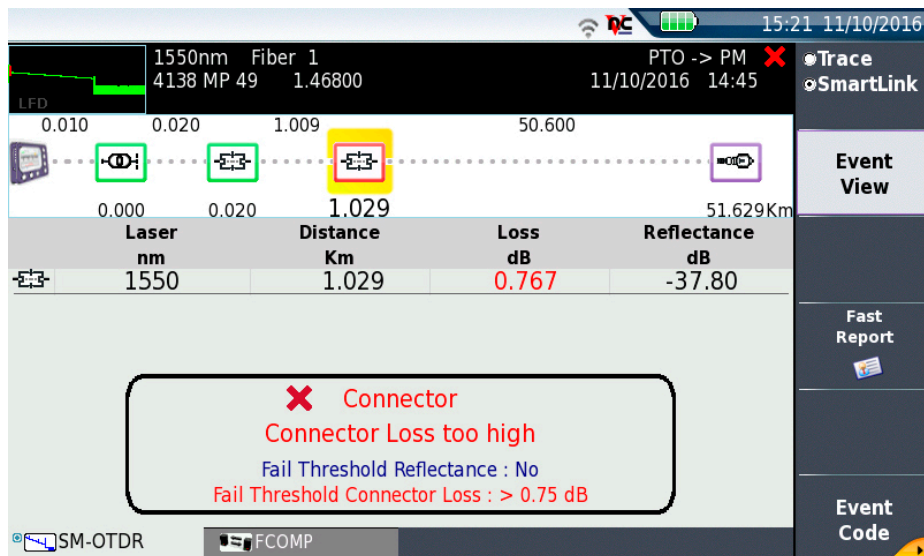
OptiPulses

OptiPulses OTDRオプションは自動マルチパルス取得方式であり、技術者は最初の数メートルから局、最後の数キロメートルまでのリンク全体の特性を評価できます。近パルスと長パルスのOTDRトレースが同じグラフ上に表示されるとともに、その両方の情報が1つのイベントテーブルに表示されます。



スマートリンクマップパー(SLM)

SLMは、あらゆるOTDRトレースのイベントを分析、識別します。イベントの新旧を問いません。イベントをシンプルなアイコンで表し、ユーザー定義またはIEC/TIA規格のしきい値に基づいてただちに合否情報を表示します。スプライス、コネクタ、バンドなど、光エレメントの種別を明示します。



仕様(25°C時代表値)

一般仕様	
重量	約500g (1.1ポンド)
寸法(幅 x 高さ x 奥行き)	128 x 134 x 40mm (5 x 5.28 x 1.58インチ)
レーザー安全性クラス(21CFR)	クラス1/1M
距離単位	km、m、フィート、マイル
グループインデックス範囲	1.30000~1.70000 (0.00001刻み)
データポイント数	最大256,000データポイント
距離測定	
モード	自動またはデュアルカーソル
表示レンジ	0.1~400km
表示分解能	1cm
サンプリング分解能	4cm~
カーソル分解能	1cm~
確度	±0.75m ±サンプリング分解能 ±1.10~5 * 距離(グループインデックスの不確定性を除く) *タイムベースコントローラ/クロック確度
減衰測定	
モード	自動、手動、2ポイント、5ポイント、およびLSA
表示レンジ	1.25dB~55dB
表示分解能	0.001dB
カーソル分解能	0.001dB~
直線性	±0.03dB/dB
しきい値	0.01~5.99dB (0.01dB刻み)

反射率/ORL測定	
モード	自動または手動
反射率確度	±2dB
表示分解能	0.01dB
しきい値	-11~-99dB (1dB刻み)

4100MP2 OTDRモジュール	
波長 ¹	1310+/-20nm、1550+/-20nm、1625+/-10nm
ダイナミックレンジ ²	45/43/43dB
パルス幅	5ns~20µs
イベントデッドゾーン ³	0.7m
減衰デッドゾーン ⁴	3m
パワーメーター	校正済み波長:1310、1490、1550、1625、1650nm パワーレンジ:-3~-55dBm 確度:-30dBm時+/- 0.5dB
連続波光源	波長:OTDRと同じ 出力 ⁵ :-3.5dBm 安定性:25°C時< +/-0.1dB (1時間) 動作モード: CW、270Hz、330Hz、1kHz、2kHz、Twintest

- 25°C時レーザー、10µsで測定
- 最大パルス幅での3分間平均化後、ファイバー始点外挿後方散乱レベルとRMS (SNR=1)ノイズレベル間の一方向差
- 最短パルス幅での不飽和反射イベントのピークから±1.5dB地点で測定
- 最短パルス幅、FC/PC反射率での線形回帰から±0.5dB地点で測定
- 変調モード(270/330/1kHz/2kHz)時は3dBを減算

オーダー情報(その他の情報はViaviソリューションまで)

パーツ番号	説明
4100MP2モジュール	
E4126MP2-PC/APC	1310/1550nm MP2 OTDRモジュール
E4136MP2-PC/APC	1310/1550/1625nm MP2 OTDRモジュール
オプション	
E41OTDRPM	パワーメーターオプション(OTDRポートを使用)
E41OTDCR	校正レポート
ソフトウェアライセンス (MTSプラットフォームの選択に従ったn=2、4、5のいずれか)	
EOPTIPLS-nK	MTS プラットホーム用OptiPulses OTDRオプション
ESMARTLINK-nK	被試験ファイバーの最適化リニアトレースビューを提供するソフトウェアライセンス
ユニバーサル光コネクタ	
EUSCADS、EUFCADS、EULCADS、EUSCADS-APC、EULCADS-APC	コネクタアダプター

MTS-2000/4000/5800テストプラットフォームについての詳細は、各データシートを参照してください。



〒163-1107
東京都新宿区西新宿6-22-1
新宿スクエアタワー7F

電話: 03-5339-6886
ファックス: 03-5339-6889
Email: support.japan@viavisolutions.com

© 2016 Viavi Solutions Inc.
この文書に記載されている製品仕様および内容は
予告なく変更されることがあります
mp2otdr-ds-fop-nse-ja
30179984 900 1116